

# 診療計画書（クリニカルパス） 大腸ポリープ切除術（1泊2日）を受けられる患者様へ

氏名

様

主治医

担当看護師



## 入院まで

( / )

心電図・採血・お薬の確認をおこないます。

( / )

血液さらさらの薬を中止します。

## 入院前日

専用の食事 下剤を指示通りに飲んでください。



入院後も中止指示以外の薬は、治療日のお昼以外は継続です。いつも服用される時間におの

## 入院日

●服用中の薬があればお薬手帳と一緒に持ちください。中止されている薬も持ちください。

●インスリン・血糖測定をされている方は道具を忘れずにお持ちください。

●コップ持参ください。

●治療の際、顔色の観察を行いますので薄化粧でお越し下さい。

8:30

オリエン

テーション

来院 スタッフステーションにて必要書類・診療計画書（クリニカルパス）・治療同意書を提出後、面会室でお待ちください。

・病棟オリエンテーション

・入院までの経過・病状・連絡先など確認します。

・リストバンド装着

・入院から退院までの流れ、下剤服用の説明をおこないます。

目標 腸がピカピカになる  
便のにごりがなく透明になればゴール。



9:00～

●下剤を飲み始めます。1時間で1000ml服用ください。

※コップ1杯のんで歩くことが腸を早くきれいにする秘訣です。しっかり歩いてください。

10:00～

病棟内で便の確認を始めます。排便後、看護師を呼んでください確認を行います。

※便の状況により下剤を追加して飲んで頂きます。場合により浣腸を行うこともあります。  
途中気分がわるい、おなかが痛くなりましたらお知らせください。



## ★脱水に注意。

翌日まで絶食ですが、水・スポーツドリンク・お茶・白湯・氷砂糖・飴・ガムは大丈夫です。  
しっかり水分補給行ってください。

便がきれいになりますと、治療が早くすみます。  
治療後の傷口の炎症がおきにくくなります。

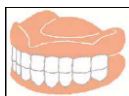


## お昼頃

腸がきれいになりましたら術衣に着替えます（シャツは可）  
点滴を始めます（右手）。夜9時頃まで2本点滴があります。  
点滴が終了したら抜きます。



※治療は電気を使います  
義歯、指輪等貴金属  
は外しておいてください



糖尿病薬・インスリン使用中  
のかたは、11時30分、17時  
30分に血糖測定をおこな  
います。

♪準備するもの 治療後、治療室で着替えをします。

◆手提げ袋にパジャマ・下着などをいれ準備しておいてください治療時持参します。

◆治療は午後からです。病棟内でゆっくりお過ごしください。

**治療** 下着を脱いで検査用のズボンをはきます。歩いて治療室へ向かい、帰りは車いすです。



**治療後**

病棟内でおすごしください。

**※下血、腹痛、発熱(37.5度以上)ありましたら看護師にお伝えください。**

下血時は便の確認に参ります。流さずに看護師を呼んでください。  
状況によって採血を行うことがあります。

以下の時間に体温を測定しましょう。(治療後、19時、7時)  
それ以外でもおかしいと思ったら体温を測ってみましょう。

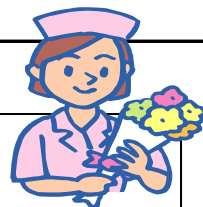
**翌日(治療翌日)**

7:00 体温を測っておいてください。朝食は消化のよい食事をお出しします。  
**※中止中のお薬を始めて下さい。インスリン・糖尿病薬も再開です。**



9:30ころ退院です。それまでお部屋でお待ち下さい。

### 退院後の生活



- ・激しい運動、重労働などのおなかに 負担のかかる動作は**約1週間**は避けましょう。
- ・アルコールは再出血の原因となりますので**1週間**は避けましょう。
- ・食事・入浴に制限はありません。
- ・日常生活に制限はありませんが、疲れたら休むなど、徐々に体を整えてみましょう。

次回受診で、治療の結果の説明をおこないます。  
それまで以下の症状がありましたら遠慮なくご連絡ください。

**下血、腹痛、発熱(37.5度以上)**

